

文部科学省科学研究費補助金 特定領域研究「統合脳」5領域
第2領域「脳の高次機能システム」 冬の領域会議プログラム

12月22日 発表：10分 討論：5分

9:00-9:05 挨拶 領域代表 木村 實

A05 言語とコミュニケーションの脳内メカニズム公募班員発表 座長 酒井 邦嘉

9:05-9:20 小山 幸子 (北海道大学電子科学研究所)

聴覚野におけるリアルタイム音声言語(談話)処理の脳磁場を用いた検討

9:20-9:35 三浦 直行 (浜松医科大学医学部)

会話言語遺伝子 FOXP2 の高次脳機能における役割の解明

9:35-9:50 酒井 弘 (広島大学大学院教育学研究科)

統語的プライミングを手がかりとした再帰的計算能力を支える皮質構造の解明

9:50-10:05 神作 憲司 (自然科学研究機構・生理学研究所)

カウンティングにより数的心内表象を生成する脳内情報処理

A01 情報認知のメカニズム 公募班員発表 座長 田中 啓治

10:15-10:30 立花 政夫 (東京大学大学院人文社会系研究科)

視覚系における神経コーディングの研究

10:30-10:45 佐藤 宏道 (大阪大学大学院医学系研究科)

視床-皮質間双方向性結合による一次視覚野機能の最適化メカニズム

10:45-11:00 吉村 恵 (九州大学大学院医学研究院・統合生理学)

大脳皮質体性感覚野における多様性感覚情報処理メカニズムの解明

11:00-11:15 宇賀 貴紀 (順天堂大学医学部)

知覚学習の脳内メカニズム

11:15-11:30 柿木 隆介 (自然科学研究機構・生理学研究所)

非侵襲的脳機能検査法を用いたヒトにおける顔認知のメカニズムの研究

11:30-11:45 平瀬 肇 (独立行政法人理化学研究所)

皮質内嗅野-海馬間のインターラクション

11:45-12:00 篠本 滋 (京都大学大学院理学研究科)

時間予測判断を行うための神経ネットワークモデルの構築

A04 大脳による高次情報処理 公募班員発表 座長 深井 朋樹

- 13:00-13:15 川口 泰雄 (自然科学研究機構・生理学研究所)
大脳皮質回路の結合選択性
- 13:15-13:30 筒井健一郎 (東北大学大学院生命科学研究科)
意思決定の神経機構
- 13:30-13:45 坂井 克之 (東京大学大学院医学系研究科)
行動セット成立における前頭・後方連合領域回路動態の解明
- 13:45-14:00 川島 隆太 (東北大学未来科学技術共同研究センター)
相補的複合脳機能イメージングによる論理的思考活動の研究
- 14:00-14:15 渡辺 正峰 (東京大学大学院工学系研究科)
脳高次機能のモデル化による推論機構の解析

A03 情動の生成と制御 公募班員発表 座長 渡辺 正孝

- 14:30-14:45 曾良 一郎 (東北大学大学院医学系研究科)
大脳基底核による細胞外ドーパミンの高次神経機能制御
- 14:45-15:00 山脇 成人 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科)
衝動性と将来報酬予測機能における脳内セロトニンの役割
- 15:00-15:15 桜井 武 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
扁桃体機能、情動の制御に関わる新規神経ペプチドの検索とその生理作用の解明
- 15:15-15:30 松井 秀樹 (岡山大学大学院医歯薬)
脳内ホルモンによる情動調節と母性発現機構の解明
- 15:30-15:45 中村 克樹 (国立精神・神経センター 神経研究所)
サル扁桃核ニューロンにおける精動情報の再現機序
- 15:45-16:00 河村 満 (昭和大学医学部神経内科)
ヒトの感情認知と感情生成の臨床神経心理学的研究
- 16:00-16:15 森 悦朗 (東北大学大学院医学系研究科)
ヒトにおける情動と認知の相互作用の脳内機構の研究

A02 行動と運動の企画と制御 公募班員発表 座長 福島 菊郎

- 16:30-16:45 山下 晶子 (日本大学医学部)
霊長類大脳の出力系の情報の流れとそれを制御する抑制細胞神経回路網
- 16:45-17:00 関 和彦 (自然科学研究機構・生理学研究所)
手指の繊細な随意運動における感覚と運動の連関機構
- 17:00-17:15 田中 真樹 (北海道大学大学院医学研究科)
運動のタイミングを制御する皮質下信号の探索
- 17:15-17:30 小林 康 (大阪大学大学院生命機能研究科)
中脳-脳幹-黒質系による動機付け、誤差信号、報酬による眼球運動の修飾機構
- 17:30-17:45 吉田 薫 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
前庭動眼反射中継ニューロンにおける小脳入力の機能解析
- 17_45-18:00 篠田 義一 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)
前頭眼野抑制野による固視機能と滑動性及び輻輳性眼球運動の抑制

A02 行動と運動の企画と制御 公募班員発表 座長 金子 武嗣

- 18:15-18:30 藤山 文乃 (京都大学大学院医学系研究科)
線条体 patch ニューロンのネットワーク解析
- 18:30-18:45 南部 篤 (自然科学研究機構・生理学研究所)
大脳基底核による運動制御機構を解明する 線条体の機能に関する研究
- 18:45-19:00 虫明 元 (東北大学大学院医学系研究科)
観察に基づいた規則の推論とゴール指向的なオブジェクト操作の神経機構
- 19:00-19:15 本田 学 (国立精神・神経センター 神経研究所)
感覚運動制御と高次認知機能が共有する神経機構と作動原理の解明
- 19:15-19:30 福山 秀直 (京都大学医学研究科・高次脳機能総合研究センター)
皮質ネットワーク機構に基づくヒトの高次脳機能の解明：脳病態と可塑性の連関
- 19:30-19:45 中原 裕之 (独立行政法人理化学研究所)
計算論的立場からの神経細胞集団の情報処理の解明
- 19:45-20:00 総評 領域代表 木村 實

12月23日 発表：7分

(事前にお送りいただいた、タイトル、目的、方法、結果、考察、各1枚、計5枚のスライドで発表をお願いします)

9:00-9:05 挨拶 領域代表 木村 實

第一領域 公募班員発表 座長 藤田 一郎、北澤 茂

9:05-9:12 田村 了以 (富山大学医学部)

霊長類海馬体におけるシナプス可塑性

9:12-9:19 長谷川 良平 (産業技術総合研究所)

霊長類の動眼系における特定神経回路の機能を解析する新手法の開発

9:19-9:26 蔵田 潔 (弘前大学医学部)

ヒトおよびサルへの到達運動における動的座標変換を担う大脳皮質機構の多元的解析

9:26-9:33 杉内 友理子 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)

固視の解除 - サッケード生成のトリガー神経機構

9:33-9:40 永福 智志 (富山大学医学部)

サル前部下測頭皮質における「顔」の記憶方略のニューロン相関

9:40-9:47 小川 正 (自然科学研究機構・生理学研究所)

Saliency mapとしての頭頂間溝外壁領域(LIP)の機能的役割

9:47-9:54 稲瀬 正彦 (近畿大学医学部)

時間情報処理における大脳皮質 - 基底核ループの役割

9:54-10:01 藤井 直敬 (独立行政法人理化学研究所)

多次元生体情報の同時記録解析手技の開発：統合的脳理解への基盤技術

10:01-10:08 花沢 明俊 (九州工業大学大学院生命体工学研究科)

直列型多点電極の開発と大脳皮質における縦方向の情報処理の研究

10:08-10:15 田村 弘 (大阪大学大学院生命機能研究科)

脳システムの理解を目指したマルチニューロン計測技術の開発

10:15-10:22 飯島 敏夫 (東北大学大学院生命科学研究科)

標的神経回路選択的な活動動態の光計測法を用いた運動関連領野機能的構造の解析

10:22-10:29 谷内 一彦 (東北大学大学院医学系研究科)

PETによる分子・機能イメージングを組み合わせたヒトの認知・注意・感情の機能研究

10:29-10:36 肥後 範行 (産業技術総合研究所)

運動皮質損傷後の訓練が機能代償に与える影響の研究

10:36-10:43 美馬 達哉 (京都大学大学院医学系研究科)

磁気刺激法によるヒト大脳皮質可塑性と基底核 - 皮質ループとの関連の検討

第一領域 公募班員発表 座長 河野 憲二、設楽 宗孝

- 11:00-11:07 福土 審 (東北大学大学院医学系研究科)
内臓感覚による情動形成における前頭前野・前帯状回の役割
- 11:07-11:14 山田 勝也 (弘前大学医学部)
神経活動依存的な大脳皮質血流調節機構の分子基盤
- 11:14-11:21 福田 孝一 (九州大学大学院医学系研究科)
神経細胞活動のリズムと同期性に関連する新しいネットワーク構造の幅広い存在
- 11:21-11:28 杉原 泉 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)
小脳分子コンパートメントと小脳の機能構築
- 11:28-11:35 小林 和人 (福島県立医科大学医学部)
選択的な神経路標的法による大脳皮質 - 基底核ループ回路の機能に関する統合的研究
- 11:35-11:42 松島 俊也 (名古屋大学大学院生命農学研究科)
経済的採餌行動の細胞・分子機構
- 11:42-11:49 中村 俊 (国立精神・神経センター 神経研究所)
社会的意味の共生と発達に関与する分子・神経機構の解析
- 11:49-11:56 定藤 規弘 (自然科学研究機構・生理学研究所)
乳幼児の視線計測による社会的相互作用の定量化と三頂関係成立過程の解析
- 11:56-12:03 渡邊 昌子 (自然科学研究機構・生理学研究所)
多角的脳機能測定法による「顔」情報処理特性の検討：発達障害児における研究
- 12:03-12:10 船橋 新太郎 (京都大学大学院人間・環境学研究科)
サル・モデルを用いた注意欠陥/多動性障害の要因の解明
- 12:10-12:17 青柳 富誌生 (京都大学大学院情報学研究科)
大脳皮質神経回路の普遍構造と発火活動ダイナミクスに関する研究
- 12:17-12:24 鮫島 和行 (玉川大学学術研究所)
計算論と実験検証の統合による皮質・基底核ループにおける実時間機構
- 12:24-12:31 酒井 裕 (玉川大学工学部)
神経細胞集団のスパイク高次相関の解析と回路特性としての解釈
- 12:31-12:38 津田 一郎 (北海道大学大学院理学研究科)
エピソード記憶形成の一過程としてのコントロールコーディングの実証モデル
- 12:38-12:50 総評 領域代表 木村 實

午後ポスター発表